

各位

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関する当社の取り組みについて(第3弾)

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大に対し、事業継続、製品の安定供給体制を維持することを前提に、感染防止・拡散防止に対し、いち早くグローバル全体で取り組んでまいりました。各国で外出自粛の緩和、経済活動の段階的な再開の動きがありますが、当社は、感染拡大前の働き方に戻すということではなく、これまでとは違う、新しいワークスタイルを考えることが必要だと考えます。このような考えのもと、当社では以下のとおり対応してまいります。なお、これらを基本方針として、日本、中国、アジア、欧州、米国等、世界の各拠点において、各国の規制やガイドラインに則り、対応してまいります。

1. 今後の方針

- ・製品の安定供給・ウイルス不拡散・イノベーション維持の基本方針を継続する
- ・勤務体制、出張対応等、引き続き、感染防止策の徹底を継続する

2. 各国・各地域で緊急事態宣言が解除された以降の働き方

1) 勤務体制

- ・原則テレワーク勤務体制を維持する

2) 出張対応

- ・海外出張禁止を継続する
- ・国内出張は、必要性を十分に確認のうえ上長の事前承認を取ることとする

3) 顧客訪問

- ・顧客訪問等の営業活動は、感染防止策徹底の継続を前提に、一定の条件のもとで該当部門にて判断する

4) イベント・会議

- ・原則として、WEB 会議を用い、密閉・密集・密接を避ける

3. 出社が必要となる場合のオフィス利用ガイドライン

- ・業務上、オフィス出社が必要となる場合は、組織長の事前承認を取ることとする
- ・組織長は、各組織の出社比率を **30%** 以下とし、打ち合わせ等は引き続き **WEB** 開催とする
- ・欧州、米国、アジア、中国の当社の各拠点において、オフィス責任者を設置し、各オフィスの感染防止策の実施と管理状況をヘッドクォーターのリスクマネジメント担当へ報告する体制を確保する

なお、オフィス利用時のグローバルガイドラインは以下のとおりです。さらに、これらを基本方針として、地域のガイドラインに則り、各拠点にルールを設け、感染防止に一層努めてまいります。

項目	方針
オフィスの制限	やむを得ずオフィスを利用する際は、以下のとおり制限を設けること ・座席間の距離を確保(椅子を撤去するなどし 2m 程度を確保)

	<ul style="list-style-type: none"> ・小会議室は使用禁止、もしくは個人使用に限定 ・換気可能オフィスは、常時換気(必要に応じ空気清浄機を設置) ・その他、消毒液の設置等、感染防止のローカル基準を設定し対応
出社時の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・出社が必要となる場合は、各自感染防止対策を徹底 ・公共交通機関を利用する場合は、時差出勤等混雑回避を徹底 ・出社前は検温する(平熱以上の場合は自宅勤務とする) ・移動時、日中はマスク着用、定期的な手洗い・消毒を行うこと ・その他感染防止のローカル基準を設定し対応

これからもお客様、お取引先、そして従業員と家族の安全を最優先に、感染拡大防止に向け、各国政府の方針に基づき、対応を進めてまいります。

以上